

第3回 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会 会議録

1. 審議会等の名称 平成30年度 第3回稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会
2. 開催日時 平成30年11月13日（火） 19:00～20:10
3. 開催場所 稲築庁舎 車庫上会議室
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）

6. 出席者

(1) 委員

会 長 松熊満江

副会長 永富靖人

委 員 大力智司、山本真之、平岡真由美、橋本武彦、平井由子、荒川孝子

松岡琢磨、井上剛、上野二郎、高津圭一

(2) 事務局

学校教育課長 柴田きよみ、学校教育課参事 大森雅明、学校教育課長補佐 北富真治

学校教育課長補佐 赤坂晋、教育企画係長 山本匡貴、教育企画係 山口陽子

(3) 関係者

※碓井中学校区・稲築中学校区小中一体型校施設整備基本計画策定業務受託業者

株式会社 海渡設計

7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人

8. 議題及び協議の内容

【議題】

(1) 施設配置について

(2) その他

【協議の内容】

(1) 施設配置について

○施設配置について、資料6に沿って説明を行った。（事務局）

説明を受け、協議を行い、次のような質問や意見が出た。（委員）

○公民館と図書館が敷地内に建つことは決定しているのか。

→基本的には今回の一体型校の計画の中で一緒に敷地内に収めていきたいと考えている。

社会教育施設と学校を同一棟にするのか、別棟にするのか等については今後の検討であるが、地域の拠点として学校を残していくときに社会教育施設も含めた拠点にしたい。

（事務局）

○給食の物資搬入車両や緊急車両の車両動線はどう考えているのか。

→緊急車両やメンテナンス車両は校舎に寄り付ける通路が必要だと考えている。また、給食車両動線は特に児童生徒と交わらないような動線が必要だと考えている。（事務局）

- 公民館や図書館は学校施設との共有になるのか。
→地域に開かれた学校、地域の拠点としての学校ということで、学校教育課としては図書室をできるだけ一般の方にも使えるような形で整備したいと考えている。(事務局)
- 現学童Aは廃止して一本化されるのか。
→学童は学校教育の所管でない為、お答えいたしかねる。(事務局)
- 中央配置案では、工事期間中の小学生の体育館、運動場の利用時の動線はどうなるのか。
→体育館は仮囲いの外に設置されるので基本的には通常どおり利用できる。運動場は現稲築中学校運動場への動線としてプール側から回っていく動線はどうかと考えている。なお、工事車両の進入口には常時ガードマンが配置されている。(事務局)
- 中央配置案では、体育館が遠くに配置されることになる。小中学校棟の中にある程度の集まれるような広さの部屋は取れるのか。
→余裕のある広い校舎は想定しておらず、小学校・中学校が共有できるものは共有していく方向。ただし異学年交流のできるスペースは設けたい。(事務局)
- 公民館は学校と地域とで共有するのか。
→公民館と学校をどの程度一緒にするのはまだ決まっていない。子どもたちや公民館に入った人がフリーに学校に入れるというのは動線的に問題だと考える。(事務局)
- 図書室は学校と地域とで共有するのか。司書の窓口はそれぞれ分かれるのか。
→図書室に関しては図書室内では交わるだろうと考えている。窓口については検討中。(事務局)
- 体育館に社会体育施設機能を1面分足すとのことだが、稲築体育館やスポーツプラザの使い方をすれば1面は少ないのではないか。
→嘉麻市の行政改革の方向性として施設を減らすことが出ており、今まであった体育館と同規模の体育館を建てることは非常に厳しい。2面の体育館を建てて基本的に平日の昼間に学校が使用し、平日の夜間の部活動が使わない時間については社会体育が使うことが可能だと考えている。(事務局)
- 体育館について社会体育施設と共有とのことだが、現中学校体育館2面と新設体育館1面は確実に学校教育課程の中で使えるのか。
→学校部分については学校が優先権を持つのが原則だと考えている。管理・運営についてはまだ決まっていない。(事務局)
- 学童配置について、学年によって終業時間が異なるために学童の活動制限や子どもにストレスがかかると聞いたことがある。学童の近くに遊ぶ施設があった方がいいと思う。
- 小学グラウンドについて、中央配置案はすごく狭いように感じる。
→まだ測量の実施にいたっていないため実際の取れる面積は分からない。測量後に小学校の体育に支障がない程度のグラウンド規模は取りたいと考えている。(事務局)
- 学校開放について、現在は小学グラウンドで少年野球や少年サッカーが活動をしている。しかし、中央配置案で新設される小学グラウンドの規模ではこの活動が厳しくなるのではないか。
→学校開放は学校教育で使わない時間において開放して使っていただく形であるため、開放をベースにしたグラウンド規模は難しい。(事務局)

○工事期間中の学校開放について、中央配置案では現小学グラウンドが使えないため学校開放で使っているグループに対しての配慮等はあるのか。

→他の公共施設と現在調整はしていないが、今後何かしらの調整が必要だとは思っている。

しかし、優先的に利用できるとか全て今までどおりに活動できるとかは難しいだろう。

(事務局)

9. 配布資料

(1) レジюме

(2) 第1回 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会 要点筆記

(3) 第2回 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会 要点筆記

(4) 第3回 稲築中学校区小中一体型校施設整備協議会 資料

<参考5>稲築中学校区の洪水ハザードマップについて

<参考6>稲築中学校区の中央配置案での断面イメージ図について

【資料6】稲築中学校区の現敷地内での改築について